



手打地区だより

平成28年1月「手打地区コミュニティ協議会」発行 No.38

新年あけましておめでとうございます

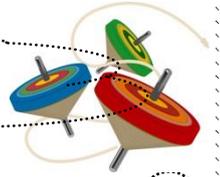
皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をご家族おそろいで迎えられたこととお慶び申し上げます。平素は手打地区コミュニティ協議会の運営等につきましても、ご支援・ご協力いただきお礼申し上げます。さて、昨年は戦後七十年目の節目の年でもありいろいろなことがありましたが、全国では災害も多く発生し、甚大な被害を蒙ったところもあります。甕島におきましては、多様な海岸線をはじめとした優れた景観などが評価され、甕島国定公園が誕生しました。全国に五十六か所の国定公園が存在し、甕島は五十七番目になります。この公園の指定により島民の普段の生活には影響はありませんが、国定公園として全国に紹介されることにより、知名度の向上と交流人口の拡大など観光振興への寄与が期待されます。また、手打診療所医師配置についての案が昨年十一月示されましたが、住民の反発が強く、手打地区コミュニティ協議会からも「現行医療体制を堅持すること」などの陳情書を市と議会に提出いたしました。また、住民の署名運動等もあり、市としては、この案を白紙撤回することと、現在の医療体制が当分は継続することになりました。全国的にも有名な瀬戸上先生が残られることとなります。手打港待合所の活用については、現在改修工事中であります。完成後の施設の運営については、手打地区コミュニティ協議会が管理者となり運営いたします。運営にあたりましては、地産・地消を基本として、地域活性化の拠点施設になるよう皆様のご支援・ご協力をいただきながら健全な運営を図ってまいります。これからは手打地区コミュニティ協議会では区民の皆様のご意見を拝聴し、港・麓・本町の三つの自治会と緊密に連携をとりながら、身の丈にあった活動を行ってまいります。皆様にとりまして今年が平和な年でありますようご祈念申し上げます。(手打地区コミュニティ協議会)

平成28年 手打地区「年始会」





今後の地域の主な行事について



これからの地区の主な行事

- 1月17日(日) 市地区コミュニティ対抗綱引き競技大会(手打地区からも男女2チームが出場します。)
- 1月24日(日): 鹿の子ロードレース(手打コース)が行われます。
- 1月30日(土): 世代間交流餅つき大会(子供たちと高齢者が一緒になって餅つきをし、餅を食べながら交流を深める行事です。多くの皆さんが参加されるようお願いいたします。)
- 3月15日(火): 海陽中学校卒業式
卒業生に対する壮行会(手打地区と子岳地区合同で行う卒業生への激励の行事です。)
- 3月27日(日): 3月の節句

“学校の統合について”

薩摩川内市立小・中学校の再編に関する第2次基本方針が教育委員会から示されました。この中で学校再編等の具体的な構想について各地域における学校の再編等を次のように推進するとあります。

下甕・鹿島地域については、次のとおりです。

ア、手打小・長浜小は当面現行どおりとする。

イ、鹿島小は当面現行どおりとし、留学制度を継続する。

ウ、海陽中と海星中、休校中の鹿島中は今後の生徒数の推移や藺弁田瀬戸架橋完成後の状況等を勘案し、今後の在り方を検討する。なお、それまでの間、鹿島地区の生徒は海星中に通学する。

以上が今回示された教育委員会の基本方針です。

“世代間交流餅つき大会への参加について”

1月30日(土) 午前10時から世代間交流餅つき大会を手打小学校体育館で開催します。この大会は、子供たちと大人が一緒になって、昔ながらの餅つきを再現し、臼と杵を使った餅つきの技などを伝承しながらお互いの交流を深めることを目的にしています。また、この大会を通じ、餅つきに限らず豊富な知恵と経験を持つ親世代や高齢世代から子供たちが学び伝承するきっかけにもなればと思います。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

ご意見ご要望等お聞かせください。

手打地区コミュニティ協議会へのお問い合わせは

☎09969-7-0928

